ELECOM WRC-X3200GST3 シリーズ

製品情報

本製品の概要および仕様、ご使用にあたっての注意事項を説明しています。 安全にお使いいただくために本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

◆本製品の詳細については

・パッケージ内容 ・各部の名称と はたらきについて ・おもな仕様について

製品情報 (本書)

◆インターネットに接続するには

かんたんセットアップガイド(同梱)

・本製品の設置方法

・インターネットに接続する方法

◆さらに詳細な設定をするには

本製品の利用方法については、各マニュアルを参照してください。

ユーザーズマニュアル WEB版 ・管理画面にログインする

・こどもネットタイマー3を利用する ・友だちWi-FiTM(ゲストSSID)を利用する ファームウェアのアップデート

など

ダウンロードできます。

https://www.elecom.co.jp/ download/manual/

WEB版マニュアルはこちらから

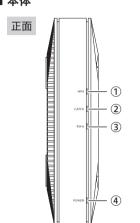


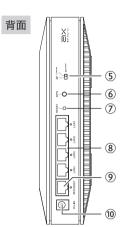
パッケージ内容

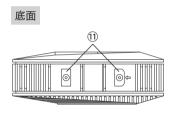
| ☑ ルーター本体 ・・・・・・・・・・・ 1 台 | ■ 専用 AC アダプター・・・・・・・・・・ 1 個 | ✓ かんたんセットアップシート (初期値)・・・・ 1枚 | ☑ かんたんセットアップガイド・・・・・・・・・・ 1 枚 |
|--------------------------|------------------------------|---|-------------------------------|
| ☑ スタンド・・・・・・1 個 | ☑ LAN ケーブル(約 1m)・・・・・・・・ 1 本 | ✓ 製品情報 (本書) · · · · · · · · · · · · 1 枚 | ✓ トレンドマイクロ使用許諾契約書・・・・・・・1枚 |

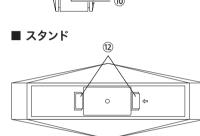
各部の名称とはたらき

■ 本体









| 1 | WPS ランプ | 赤点滅(1 秒点灯 1 秒消灯): WPS 機能を実行している状態です。約2分間点滅します。 |
|----|----------------------------|--|
| | | 赤点滅(2 秒点灯 1 秒消灯): らくらく引っ越し機能の待ち受け状態です。 |
| | | 消灯: WPS 機能またはらくらく引っ越し機能を実行していない状態です。 |
| 2 | 2.4GHz ランプ | ルーター、AP(アクセスポイント)モード時 |
| | FCU- =>.→ | 白点灯: Wi-Fi(無線 LAN)が有効な状態です。 |
| 3 | 5GHz ランプ | 消灯:Wi-Fi(無線 LAN)が無効な状態です。 |
| 4 | POWER ランプ | 紫点滅: 起動中、初期化中、設定保存中、またはファームウェア更新中です。 青点灯 : AP (アクセスポイント) モードで動作中です。 |
| | | 緑点灯 : ルーターモードで動作中です。 消灯 : 電源が切れた状態です。 |
| | | ※ 紫点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 |
| 5 | 動作モード | 本製品の動作モードを選択するスイッチです。ルーターモード/AP(アクセスポイント)モードから選択できます。 |
| | 切替スイッチ | 初期値は「ルーターモード」です。 |
| | | 動作モードを切り替えるときは、必ず本製品の電源を切った状態でスイッチを変更してください。 |
| 6 | WPS ボタン | 2~3秒長押し:WPS機能搭載の無線子機(無線 LAN アダプターなど)と接続するときに使用します。 |
| | | 15 秒長押し:らくらく引っ越し機能の待ち受け状態になります。 |
| 7 | RESET ボタン | このボタンを押し続けると POWER ランプが紫点滅し、設定値が初期化されます(工場出荷時の状態に戻ります)。 |
| | | POWER ランプが紫点滅を始めるまで約5秒かかります。 POWER ランプ紫点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 |
| | | POWER プンプ系点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 ※ 詳細は本紙「初期化の方法(工場出荷状態に戻す方法)」をご確認ください。 |
| 0 | LAN ポート / | パソコンやネットワーク機器を、有線LANで接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。 |
| 0 | LAN ホート / LAN ランプ 1 ~ 4 | 竹点灯: 有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器と 白点滅: データ転送中です。 |
| | LANDON | ロースパ・日本 これで表現のパンコンド・デットン フィスロー ロースス・ソーン サムと下です。 リンクが確立しています。 |
| 9 | INTERNET ポート / | 各種モデム(ONU、CTU、HGW など)の WAN(インターネット)側機器からのケーブルを接続します。 |
| | INTERNET ランプ | ポートの横には、ランプがついています。 |
| | (青色コネクタ) | 白点灯: WAN 側機器とのリンクが確立しています。 |
| | | 消灯: ケーブルが未接続の状態です。 |
| | | ※ AP(アクセスポイント)モードの場合は、このポートは LAN ポートとして動作します。 |
| 10 | DC IN | 本製品に付属の AC アダプターを接続します。 本製品に付属以外の AC アダプターを接続しないようにしてください。 |
| | (電源ジャック) | また、本製品付属の AC アダプターは他の製品に使用しないでください。 |
| 11 | スタンド装着部(底面) | タテ置き時にスタンドを装着します。 |
| | | ※ ヨコ置きも対応しています。 ヨコ置き時はスタンドの装着は不要です。 |
| 12 | スタンド | タテ置き時に本製品底面にあるスタンド装着部に装着します。 |
| | | ※ ヨコ置きも対応しています。ヨコ置き時はスタンドの装着は不要です。 |

おもな仕様と工場出荷時の設定値(初期値)

■ おもな仕様

| 無線 LAN 部 | 規格 | | IEEE802.11ax (Draft) 5GHz 蒂 準拠 IEEE802.11ac 準拠 IEEE802.11n 準拠 IEEE802.11g 準拠 IEEE802.11b 準拠 IEEE802.11a 準拠 | |
|-------------------|---------------|---|--|-----------------------|
| | 転送速度(理論値) | | IEEE802.11ax (Draft): 5GHz 帯 最大 2402Mbps IEEE802.11ac: 最大 1733Mbps IEEE802.11n: 最大 800Mbps ** IEEE802.11g: 最大 54Mbps IEEE802.11b: 最大 11Mbps IEEE802.11a: 最大 54Mbps | |
| | 無線セキュ | リティ | WPA3 Personal(AES)、WPA2 Personal(AES WPA Personal(TKIP) | |
| | アンテナ方式 | | 8 本(送信 ×4、受信 ×4) | |
| 有線 LAN 部 | 規格 | LAN ポート | IEEE802.3ab (1000BASE-T) 準拠 IEEE802.3u (100BASE-TX) 準拠 IEEE802.3 (10BASE-T) 準拠 | |
| | | INTERNET ポート | IEEE802.3ab (1000BASE-T) 準拠 IEEE802.3u (100BASE-TX) 準拠 IEEE802.3 (10BASE-T) 準拠 | |
| | 転送速度 (理論値) | LAN ポート | 1000Mbps/100Mbps/10 | OMbps |
| | | INTERNET ポート | 1000Mbps/100Mbps/10 | DMbps |
| | コネクター | LAN ポート | RJ-45 型 ×4 ポート ※ 全ポート Auto MDI/MDI-> | K、Auto-Negotiation 対応 |
| | | INTERNET ポート | RJ-45 型×1 ポート ※ Auto MDI/MDI-X、Aut | :o-Negotiation 対応 |
| 動作環境 | | 温度:0°C~40°C | 湿度: 10% ~ 85% (ただし結露なきこと) | |
| 消費電力 | | 15.0W(最大) | | |
| 質量 | | 約 570g (本体のみ) | | |
| 外形寸法(幅 × 奥行 × 高さ) | | 約 47.0× 約 147.0× 約 190.0mm (突起部、スタンド部除く) | | |

※ 800Mbps での通信は子機が 2.4GHz 帯で 256QAM 通信に対応している必要があります。

■ 無線 LAN 関係の工場出荷時の設定値 (初期値)

| SSID | elecom-XXXXXX ※ 2.4GHz と 5GHz 共通の SSID です。 ※ SSID はスタンドに貼ってある「暗号化キーラベル」、付属の「かんたんセットアップシート(初期値)」に記載されています。 X はランダムな半角英数字(記号を除く)です。 | |
|----------------------|---|--|
| 暗号化方式 | WPA2 AES | |
| 暗号化キー (全 SSID 共通) | スタンドに貼ってある「暗号化キーラベル」、付属の「かんたんセットアップシート(初期値)」に記載(下記参照) | |

ログインパスワード、暗号化キーについて

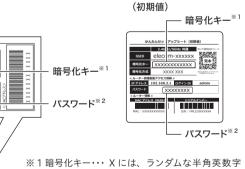
ログインパスワード、暗号化キーは、スタンドに貼ってある暗号化キーラベル、 または付属の「かんたんセットアップシート(初期値)」に記載されています。

● 暗号化キーラベル

sid : elecom-xxxxxx

スワード:(XXXXXXXXX)

<管理画面アクセス情報 ガインID: admin



● かんたんセットアップシート

12文字(記号を除く)が入ります。 ※2パスワード・・・Xには、ランダムな半角英数字 8 文字が入ります。

することができます。任意の値に変更することで、 よりセキュリティが向上します。 変更方法は「ユーザーズマニュアル (WEB版)」

SSID (Wi-Fi 名) と暗号化キーは初期値から変更

をお読みください。

初期化の方法(工場出荷状態に戻す方法)

正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化 してください。

注意: 初期化した場合は、お客様にて設定された内容は消去されます。初 期化後は再設定を行ってください。 また、事前に本製品の管理画面「その他設定」 - 「設定保存と復元」

から現在の設定内容を保存できます。 初期化後は同じ画面から設定を復元することができます。詳細は「ユー ザーズマニュアル (WEB版)」の「設定保存と復元」をご確認ください。

1 本製品のランプが以下の状態であることを確認します。

| WPS ランプ | 消灯 |
|-----------------|--------------------------------------|
| 2.4GHz/5GHz ランプ | 点灯・点滅・消灯いずれの状態でも問題ありません。 |
| | ルーターモード時:緑点灯 AP(アクセスポイント)モード時:青点灯 |
| | |

·RESET ボタン

※ POWER ランプが紫点滅しているときは、点灯 状態になるまでしばらくお待ちください。

2 RESET ボタンをつまようじなどの先の細いもので 押し続け、POWER ランプが紫点滅をはじめたら 手を離します。

※ POWER ランプが点滅を始めるまで約5秒 かかります。

3 本製品の再起動が終わるまで約1分半待ちます。 この間、本製品の電源を絶対に切らないでください。

本製品のランプが以下の状態になったら、初期化完了です。

| WPS ランプ | 消灯 |
|-----------------|--------------------------------------|
| 2.4GHz/5GHz ランプ | ルーターモード時:白点灯 AP(アクセスポイント)モード時:白点灯 |
| POWER ランプ | ルーターモード時:緑点灯 AP(アクセスポイント)モード時:青点灯 |

■ 設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ユーザー名(ログインID):admin ログイン時のユーザー名と パスワード パスワード

: スタンドに貼ってある「暗号化キーラベル」、付属の「かんた んセットアップシート(初期値)」に記載されています。

用することをお勧めします。

■ 有線 LAN 関係の工場出荷時の設定値

DHCP サーバー機能:有効 192.168.2.1 (255.255.255.0) DHCP サーバー機能 IP アドレス (LAN 側) 割り当て IP アドレス:192.168.2.100 ~ 192.168.2.200

■ お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を超えてすべての場所に届くため、セ

・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報

- 等の通信内容を盗み見られる可能性があります。 ● 不正に侵入される

・傍受した通信内容を書換えて発信する(改ざん)

- キュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。 ● 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し
 - メールの内容
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、 ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
- ・コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)
- 等の行為をされてしまう可能性があります。 本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するた めのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したよ
- うな問題が発生する可能性があります。 したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリ
- ティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
- なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり ますので、ご理解のうえご使用ください。 セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニ
- カルサポートまでお問い合わせください。 当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解し たうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使

■ 無線 LAN に関する注意事項

・2.4GHz 帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・ 産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で 使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要 する無線局) 及び特定小電力無線局(免許を要しない 無線局)が運用されています。

- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内 無線局及び特定小電力無線局が運用されていないこ とを確認してください。
- 2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に 対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やか に使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止 した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信 回避のための処置等(例えば、パーティションの設 置など) についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無 線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何 かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセン ターへお問い合わせください。
- ・5GHz 帯使用の無線機器について

電波法により、W52、W53 は屋外での使用が禁止さ れています。

36~64chは、屋外で使用しないでください。

使用周波数帯域 2.4GHz DS-SS 方式 /OFDM 方式 変調方式 想定干渉距離 40m 以下 全帯域を使用し、かつ「構内 周波数変更の可否 無線局」、「特定小電力無線局」 帯域を回避可能



安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項 を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、 航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、 人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示 (マークなど) を使用して、注意事項を説明しています。 内容をよく理解してから、本文をお読みください。



この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性 がある項目です。



この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物 的損害を負う危険性がある項目です。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示さ れている場合があります。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中は行な わなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

⚠ 警告 |



本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて ください。

そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。 使用を中止して販売店にご相談ください。

分解はしないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。 分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

本体内部に異物を入れないでください。

金属を差し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。 感電、火災、故障の原因となります。

万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。 感電、火災、故障の原因となります。

製品に同梱されている AC アダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。 仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手でのお取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。

表示された電源で使用してください。 AC 100V

AC アダプターまたは電源プラグは必ず AC100V のコンセントに接続してください。

AC アダプターまたは電源コードはていねいに扱ってください。

AC アダプターまたは電源コードは破損しないよう十分にご注意ください。 コード部分を持ってコンセントを抜き差ししたり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火 災の原因となります。

AC アダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長し たテーブルタップに接続して使用しないでください。

火災の原因となります。なるべくコンセントに直接接続してください。

AC アダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。 束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



通気口はふさがないでください。

過熱による火災・故障の原因となります。



· 通気口

ご使用上の注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、また 管は避けてください。
- 屋外で使用しないでください。
- 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があ
- は加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。 また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、ノイ ズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的 としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B

保証規定

1. 保証期間 販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

保証対象 保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付物は保 証の対象とはなりません。

3. 無償修理 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で 故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。

- · 故障した本製品をご提出いただけない場合。 · ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- レジートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンパー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。 お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故
- 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故
- |陣レに場合。 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理に
- より故障した場合。 本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生
- じた故障、障害。
- したの(単、) できる。 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または損傷した場合。 ・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- るっぱけられる。 その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。 5. 免責
 - データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびに
- データ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。 ・本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
- 6. その他
- **その他** ・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。 ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしか
- ねます。 ・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用 負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡 の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の 被損、紛失については一切の責任を負いかねます。 ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有す
- る他の製品と交換させていただく場合があります。
- 本保証書規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

万一故障した場合は、お買い上げのレシートや領収書、保証シールに記載された日付より -年間、規定のもとに修理をいたします。

エレコムグループ修理センター TEL:0265-74-1423

〒396-0111長野県伊那市美すず 8268番地1000 ロジテックINAソリューションズ株式会社 3番窓口

エレコムの"安心3大サポート"ご案内! サポートダイヤルにご連絡いただく前にお読みください。

えれさぽ(ホームページ)



あなたのスマートフォンから 各種設定方法がわかる!!

検索

チャットサービス、動画 でも

初期設定手順をご案内しております。

ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。 検索サイトで、「えれさぽ」で検索、またはQRコードからアクセスしてください。

訪問サービス(有償)



「パソコンに自信がない」「電話 サポートでは不安…」という方 に、サービスマンがお宅を訪問 して設定いたします。



エレコム 〈短縮URL〉 8056.jp

エレコムネットワークサポート(無償電話サポー

技術料、相談料は不要です。全国共通の通話料金(ナビダイヤル) のみでご利用いただける電話サポートです。訪問および、リモー トコントロール等によるサポートではありません。詳しくは下記の 「無償電話サポートについて」をご確認ください。

■ナビダイヤルとは?

混雑時はしばらくしてからおかけ直しください。

だけません。※お待ちいただいている間も通話料がかかります。

全国の固定電話から1分間10円の通話料でご利用いただける「全国統一番号」です。 ダイヤルQ2などの有料サービスではございません。 通話料のみご負担をお願いいたします。

※携帯からは20秒10円の通話料でご利用いただけます。※PHS・一部のIP電話からはご利用いた



エレコムネットワークサポート(無償電話サポート)

お電話の前に… あらかじめ以下のことを、わかる範囲でお調べください。

①ご契約プロバイダー名 ※NTT東日本・NTT西日本の場合は、電話会社とプロバイダー名をお調べください。 ②サービス名(例:フレッツ光ネクスト)

③ご契約の回線種別 PPPoE接続 DHCP接続 DIPv6 IPoE接続

TEL: **0570-050-060** (ナビダイヤル) 受付時間:年中無休 10:00 ~ 19:00 ※技術料、相談料は無償です。通話料のみご負担ください。

オンラインバージョンアップ(自動)機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ(自動)機能」に対応しています。

「オンラインバージョンアップ(自動)機能」(以下「本機能」とします。)は、本製品の機能の充実や改良、セキュ リティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョ ンアップする機能です。

本機能が開始されると、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が 切断されます。通信切断によるデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。 また、お客様のインターネット回線契約内容によっては、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通 信量超過による速度制限、通信停止等が発生する場合があります。その際発生した通信費用は、お客様負担となります。 本機能は、工場出荷時に有効 (ON) になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で

機能を無効(OFF)にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合

を改善するような重要なファームウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前の

ファームウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性 があります。

【無効 (OFF) にする方法】

- 1) Web ブラウザーを起動して、本製品の管理画面(設定ユーティリティ)を開く
- 2) 管理画面(設定ユーティリティ)の HOME 画面から「その他設定」を選択する
- 3)「その他設定」画面が表示されたら「ファームウェア更新」を選択する
- 4)「ファームウェア更新」画面が表示されたら「オンラインバージョンアップ(自動)」-「更新時刻」をプルダ ウンして「無効」を選択する
- 5)「オンラインバージョンアップ(自動)」-「更新時刻」が「無効」になっていることを確認したのち、最後に「適 用」を選択する

※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください

- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。